

発 言 通 告 書

令和2年6月16日

松山市議会議長 清水宣郎 殿

松山市議会議員 原 俊 司

次のとおり通告します。

発言順位	13	受領日時	6月16日 午前 11時 30分	2枚中 1枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 50分
答弁を求める者	・市長 ・農業委員会会長	・教育長	・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	新型コロナウイルス感染症対策について	(1)平成30年度から5年間の施策の基本となる第6次松山市総合計画をはじめ、長期計画の見直しについてどのように考えているのか。 (2)経済の下支えとして公共投資についてはどのように考えているのか。 (3)松山市新型コロナウイルス対策利子補給金制度では、取扱金融機関として伊予銀行、愛媛銀行、愛媛信用金庫の3行を指定しているが、信用調査や融資窓口業務をスムーズにするため、本市の取扱金融機関も県と同様に多くの金融機関を指定することの考えを問う。
2	特別支援教育について	(1)市立小・中学校の特別支援教育を受けている障がいの種類ごとの児童・生徒数の近年の推移について (2)子どもたちがよりよい教育を享受できるよう、その教育活動等の成果を検証し、学校運営の改善と発展を目指すための取り組みである学校評価について (3)特別支援に係る教員研修の充実について、今年度どのように取り組むのか。
3	障がい福祉サービスについて	(1)本市では、利用者にとってきめ細やかで納得できる計画作成が行われるように、利用者や保護者に対して、どのように計画相談支援の利用を勧めているのか。 また、相談支援従事者に対して、どのような研修を行っているのか。

